

事ム局ニトス

浜松市芸術祭・ピカ公演の総括が運営審議会で行われ
ました。内容がコロコロと配布されましたが、全員の話
し合いが水曜日に行われます。

次のような項目からなっています。

- 一、芸術祭に取り組まれた面について反省
 - 二、舞台の評価
 - 三、演出上の問題
 - 四、演技
 - 五、取り組む上での問題
 - 六、その他
- 報告の中で舞台美術について欠けました。討議の中で出し
合つて行きましよう。

雪の女王 について

十二月に、市民会館ホールでリハーサルが行われます。

舞台美術部は、冷たい冬の間で、セシト作りを行つて
ます。しかし、役者で協力するメンバーが不足。又はいろ
んな都合で参加が悪くなっています。

劇団のメンバーの間に創つた、音楽も出来上りまし
た。森先生は現在兼中が悪コンから夜も寝まぬくらい心
配しています。メンバーは分り付き受け、今迄のスケジュ
ルを打合せますから、**水曜日** は必ず参加さ
る御願ひ致します。特に男性

深次君、吹太君、遠次君、川崎君、ロン君、

十一月三日の合宿参加者は、(石川君、大助君、ナナ
ヤン、その他二名)

十二月一日の教研集会は、(スミコ、サトミ、吹太、伊能
石川、石川、遠次、竹島、ロン、藤田、今田、堀、野坂
泉、今田、野田、平岡、嶋、アヤ、期生(希望者))

セシト作り参加者(大島、大島、前田、川崎、川原崎、泉
土曜日のケイコは、舞坂とケイコ場に介
かれて、台本作り)セシト作り